



International Talk Like a Pirate Day：授業アイデア (簡単版)

海賊っぽくしゃべる日をテーマにした英語の授業アイデア 2本

Class _____ No. _____ Name _____

1. 海賊ことばで自己紹介

中学・15分

🌀 決まり文句 (Ahoy / Aye / matey) を使って、楽しく自己紹介と受け答えをする。

1. Ahoy! (やあ)、Aye! (はい)、matey (仲間)、Shiver me timbers! (なんてこった) の4つを紹介する。
2. Ahoy, matey! I'm Captain _____. I like _____. の形で海賊の自己紹介を考える。
3. 教室を歩き回り、3人と自己紹介をし合う。質問には Aye! / Nay! で答える。
4. いちばん面白い海賊の名前をクラスで選ぶ。

2. 英語で宝の地図をつくろう

小学校・25分

🌀 道案内の表現 (go straight, turn left, next to) を、宝探しで楽しく練習する。

1. 島の地図に、木・岩・川などの絵をかき、どこか1か所に×印の宝をかくす。
2. Go straight. Turn left at the big tree. の形で、宝までの道順を英語でメモする。
3. ペアで地図を交換し、相手の英語の指示だけで宝を探す。
4. 見つけたら Shiver me timbers! と叫んで交代する。



1. 海賊ことばで自己紹介

授業手順書（詳細版）／対象：中学／15分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

Ahoy / Aye / Nay / matey などの決まり文句を使って、海賊になりきって自己紹介と簡単な受け答えができる。

準備

- 海賊ことばのカード4枚：Ahoy!（やあ）／Aye!（はい）／matey（仲間）／Shiver me timbers!（なんてこった）
- 記事の会話（Ms. Carter と Riku）の音声：このサイトの英語ページ
- 自己紹介メモ（Ahoy, matey! I'm Captain _____. I like _____.）
- あれば紙の眼帯や海賊の帽子（先生用）

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	3	先生が Ahoy, matey! と海賊の声であいさつして始める。英語ページの会話を聞かせ、Ms. Carter が「はい」の代わりに何と言わせたかを聞く（Aye）。9月19日が Talk Like a Pirate Day で、1995年に2人の友人の冗談から始まったことを紹介する。	会話を聞き、yes の代わりに Aye と言うことを聞き取る。	"Ahoy, matey! Are ye ready for class?" "Today is Talk Like a Pirate Day." "Listen. What does Riku say for yes?" "Aye! Two friends started this day as a joke in 1995."
展開1	4	4つの海賊ことばのカードを見せ、意味を確かめてから海賊らしく大げさに言う練習をする。Nay!（いいえ）も加える。自己紹介メモに Captain のあとの名前と好きなものを書かせる。	海賊ことばをまねて言う。自分の海賊名と好きなものを決めてメモする。	"Ahoy means hello. Aye means yes. Nay means no." "Matey means friend." "Shiver me timbers! means Oh my gosh!" "Make your pirate name. I'm Captain Ramen!"
展開2	6	教室を歩き回り、3人と海賊の自己紹介をし合う。自己紹介のあと、Do you like ... ? と1つ質問し、相手は Aye! / Nay! で答える。相手の海賊名をメモさせる。	3人と自己紹介をし合い、質問に Aye! / Nay! で答える。相手の海賊名をメモする。	"Stand up. Talk to three pirates." "Ahoy, matey! I'm Captain ... I like ..." "Ask one question. Do you like fish?" "Answer, Aye! or Nay!"
まとめ	2	メモした海賊名の中から、いちばん面白い名前をクラスで選ぶ。全員で Aye, aye, captain! と言って終わる。	いちばん面白い海賊名を選ぶ。Aye, aye, captain! という。	"Which pirate name is the funniest?" "Let's vote!" "Everyone, say Aye, aye, captain!"

板書例

Talk Like a Pirate Day（September 19）

Ahoy! = Hello!

Aye! = Yes!

Nay! = No!

matey = friend

Shiver me timbers! = Oh my gosh!

Ahoy, matey! I'm Captain ____.

I like ____.

Do you like ____ ? → Aye! / Nay!

評価のポイント

- Ahoy, matey! I'm Captain I like の形で自己紹介できたか。
- 相手の質問に Aye! / Nay! で答えられたか。
- 3人と英語でやりとりできたか。

つまずきへの手だて

- 海賊名が思いつかない生徒には、Captain +好きな食べ物（Captain Curry など）でよいと伝える。
- 恥ずかしがる生徒には、先生とペアで1回目をやってから歩き回らせる。
- 質問が出ない生徒には、Do you like fish / gold / ships? のカードを持たせる。

発展

- 本文第4段落を読み、本物の海賊はこう話していなかったかもしれないこと（1950年の映画 Treasure Island の俳優の話し方が広まった）を紹介する。
- If I were a pirate captain, my ship's name would be ... because を書く。
- 基本セット p.3（マッチング）で parrot / ship / map / anchor など確かめる。

使う教材

- 基本セット p.3（マッチング・穴埋め）
- このサイトの英語ページの音声（会話）



2. 英語で宝の地図をつくらう

授業手順書（詳細版）／対象：小学校／25分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

Go straight. / Turn left. / Turn right. / next to ... の道案内の表現を使って、宝までの道順を伝え、相手の英語の指示を聞いて宝を探せる。

準備

- 島の地図の台紙（何もかいていない島の形）を1人1枚
- 道案内の絵カード：Go straight. / Turn left. / Turn right. / next to
- 地図にかく物の絵カード：tree / rock / river / house / ship
- 基本セット p.6（迷路：海賊を宝まで連れていく）

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	4	先生が海賊の帽子をかぶり Ahoy! とあいさつする。9月19日は海賊のまねをして話す日だと伝える。黒板に島の地図をかき、宝の × 印までの道を Go straight. Turn left at the big tree. と言いながら指でたどる。	先生の英語を聞きながら、黒板の地図の道を目で追う。	"Ahoy! I'm a pirate. Today is Talk Like a Pirate Day." "This is my island. Where is the treasure?" "Go straight. Turn left at the big tree." "The treasure is next to the rock!"
展開1	5	道案内の絵カードを使って、Go straight. / Turn left. / Turn right. / next to を体の動きつきで練習する。先生の指示で教室の中を何歩か動くゲームを1回する。	道案内の言葉を、体を動かしながら言う。	"Go straight. Walk, walk, walk." "Turn left. Turn right." "Next to means right beside. Next to the desk!" "Stand up. Go straight. Turn right. Stop!"
展開2	7	島の地図に木・岩・川などの絵をかかせ、どこか1か所に × 印の宝をかくす（相手に見えないよう別紙にかく）。宝までの道順を Go straight. Turn left at the big tree. の形で英語でメモさせる。書くのが難しい子は絵カードの記号で書いてよい。	島の地図をかき、宝の場所を決めて、道順を英語でメモする。	"Draw trees, rocks, and a river on your island." "Hide your treasure. Don't show your partner!" "Write the way to the treasure." "Go straight. Turn left at the big tree."
展開3	6	ペアで宝の位置をかいていない地図を交換し、相手の英語の指示だけで宝の場所を探させる。見つけたら Shiver me timbers! と叫んで役を交代する。	相手の英語の指示を聞いて、地図の上で宝の場所を探す。見つけたら Shiver me timbers! と叫ぶ。	"Change maps with your partner." "Listen to your partner and find the treasure." "Did you find it? Say, Shiver me timbers!" "Now change roles."
まとめ	3	何組かに見つけた場所を発表してもらう。この日は1995年に2人の友だちが遊びの中で思いついた日だと伝え、全員で Aye, aye, captain! と言って終わる。	宝探しの結果を発表する。Aye, aye, captain! と言う。	"Where was the treasure? Next to the river?" "Great job, pirates!" "Everyone, say Aye, aye, captain!"

板書例

Treasure Map

Go straight. ↑
Turn left. ←
Turn right. →
next to ____

Go straight. Turn left at the big tree.
The treasure is next to the rock!

Shiver me timbers! (見つけた！)
Aye, aye, captain!

✓ 評価のポイント

- Go straight. / Turn left. / Turn right. を使って道順を伝えられたか。
- 相手の英語の指示を聞いて、宝の場所にたどり着けたか。
- next to を使って物の位置を言えたか。

👉 つまづきへの手だて

- left / right がわからない子のために、地図の台紙の左右に L・R と書いておく。
- 道順を書くのが難しい子には、↑↔の記号で書かせ、言うときに先生がいっしょに英語にする。
- 地図にかく物は3つまでにして、道を短くする。

🌟 発展

- 基本セット p.6 の迷路で、海賊が宝にたどり着く道を英語で言う。
- 基本セット p.8 のなぞり書きで pirate / map / gold を書く。
- 地図に川や橋を足し、Cross the river. などの表現を加える。

📖 使う教材

- 基本セット p.6（迷路）
- 基本セット p.8（なぞり書き）